

じゅうにもんめ コンサート

J.S.バッハ:

コラール前奏曲 装いせよ、汝、わが魂よ
J.S. Bach : Choral Prelude 'Schmücke dich, o liebe Seele' BWV 654

F.メンデルスゾーン:時は来たれり

F. Mendelssohn Bartholdy : MWV B 18 'Hora est'

信長貴富:

無伴奏混声合唱のための

Regina coeli (天の女王) 【改訂版初演】

Takatomi Nobunaga : 'Regina coeli' for a cappella mixed choir

J.S.バッハ:来たれ、イエスよ、来たれ

J.S. Bach : Motet BWV 229 'Komm, Jesu, komm'

A.ブルックナー:ミサ曲第2番ホ短調

A. Bruckner : WAB 27 Messe Nr.2 in e-Moll

指揮: 栗山文昭

大塚直哉 [オルガン]

ブルックナー管楽アンサンブル

[オーボエ] 庄司知史、鹿又寒太郎

[クラリネット] 野田祐介、大橋裕子

[ファゴット] 坪井隆明、吉田早織

[ホルン] 大野雄太、鈴木優、井川雄太、加藤智浩

[トランペット] 服部孝也、尹千浩

[トロンボーン] 山口尚人、高瀬新太郎、村本悠里亜

合唱: 栗友会合唱団

宇都宮室内合唱団ジנגメル、合唱団響、コーロ・カロス、Youth Choir Aldebaran、うつのみやレディーシンガーズ晶<AKIRA>

合唱団るふらん、女声合唱団青い鳥、女声合唱団彩、宇都宮おとこコーラス粋狂座、Tokyo male choir KuuKai

2018年 3月24日(土)

19:00開演 [18:30開場]

サントリーホール 大ホール

[アクセス] 東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)下車徒歩5分
東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王」駅(13番出口)徒歩10分

チケット料金(全席指定)

S席 3,000円 / A席 2,000円 (※当日券は各500円増)

●チケット取扱 栗友会事務所

チケットぴあ [http://pia.jp/ Pコード: 341-426]

サントリーホールチケットセンター TEL 0570(55)0017

●問い合わせ先

栗友会事務所

Tel : 03(3985)5356 Fax : 03(3985)5357

e-mail : office@ritsuyukai.com

〒170-0013 豊島区東池袋2-28-4 ハイソク世102

http://www.ritsuyukai.com/



じゅうにもんめコンサート

演奏会はパイプオルガンの壮麗な響きではじまる。バッハの「装いせよ、汝、わが魂よ」。この作品は大塚直哉氏自身の選曲。メンデルスゾーンやシューマンが愛奏した曲。メンデルスゾーンはこの曲について「これさえあれば、人生の希望を失ってもまた歩き出せる」という言葉を残しているという。

そのメンデルスゾーンは、38年の短い生涯の中で多くの宗教作品を遺した。「時は来たれり」は、彼が1828年19歳の時の作品。4重合唱からなるスケールの大きな作品。彼の業績のひとつであるバッハ「マタイ受難曲」の蘇演の前日にこの作品が演奏された。

信長貴富の宗教作品は珍しい。しかし、広島にルーツを持つ信長の作品には常に「祈り」が通底している。無伴奏混声合唱のためのRegina coeli (天の女王)は2000年に、片山みゆき氏指揮の合唱団が集合して開催された「ヴォーカルアンサンブルによる“祈り”Part 1. マリアへの賛歌」にて、“風の歌～Regina coeli (天の女王)による～”として書かれ、今回の演奏のために改

訂された。

バッハが葬送のために書いたモテット「来たれ、イエスよ、来たれ」は1730年頃書かれ、切実な祈りと穏やかな救いが華麗な二重合唱で展開され、美しい救いのコラールによって閉じられる。

ブルックナーのミサ曲第2番ホ短調はリンツ大聖堂の奉納礼拝堂の建造式のために野外で演奏されることが条件となり、8声部の合唱と管楽器だけという特殊な編成で書かれた。古い合唱音楽の伝統と近代的な和声による類をみない壮麗な作品である。今回は1882年第二稿を使用。

指揮者活動46年を迎えた栗山文昭と、その仲間「栗友会」が贈る、壮麗な宗教音楽の世界。昨年9月にリニューアルオープンし、今年開館30周年をむかえたクラシックの殿堂・サントリーホールで、お楽しみください。

(横山 琢哉)



栗山文昭 KURIYAMA Fumiaki

島根県に生れる。島根大学教育学部特設音楽科卒業。指揮法を高階正光、合唱指揮を田中信昭に師事。平成8年益田市スポーツ・文化顕彰受賞。第20回中島健蔵音楽奨励賞受賞。2015年度下総院一音楽賞受賞。現在12の合唱団を有する「栗友会」の音楽監督及び指揮者として活躍する傍ら、合唱人集団「音楽樹」の芸術顧問として「Tokyo Cantat」などの企画・プロデュースに携わる。現在、武蔵野音楽大学教授、島根県芸術文化センター「グラントワ」いわみ芸術劇場芸術監督。



大塚直哉 OTSUKA Naoya

東京藝術大学を経て同大学院チェンバロ専攻、アムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科修了。「アンサンブル コルディエ」「バッハ・コレギウム・ジャパン」などのアンサンブルにおける通奏低音奏者として、またチェンバロ、オルガン、クラヴィコードのソリストとして活躍するほか、これらの楽器に初めて触れる人のためのワークショップを各地で行っている。様々な鍵盤楽器を用いたリサイタルシリーズ「クラヴィアの旅」、神奈川県ホール「チェンバロの魅力」シリーズ他、好評を得ている。近年はCD、コンサート企画、指揮の分野にも取り組み、活動領域を広げている。チェンバロのソロCD「大塚直哉：トッカーレ [触れる]」「クラヴィス～鍵～」、「ルイ・クーブラン クラヴサン曲集」、ヴァイオリンの桐山建志とのシリーズCD「J.S.バッハ：ヴァイオリンとチェンバロのための作品集」全5巻(ALM RECORDS)のほか録音多数。現在、東京藝術大学音楽学部准教授、国立音楽大学非常勤講師。宮崎県立芸術劇場及び彩の国さいたま芸術劇場オルガン事業アドバイザー。「アンサンブル コルディエ」音楽監督。NHK・FM「古楽の楽しみ」案内役として出演中。公式サイト<http://utremi.na.coocan.jp/>



(写真:渡辺 力)

栗友会合唱団 Ritsuyukai Choir 栗山文昭を音楽監督兼指揮者とする4つの混声合唱団(宇都宮室内合唱団ジンガメル、合唱団響、コーロ・カロス、Youth Choir Aldebaran)と、6つの女声合唱団(女声合唱団青い鳥、松本女声アンサンブルAZ、合唱団るふらん、女声合唱団彩、女声合唱団九月の風、うつのみやレディー・シンガーズ晶<AKIRA>)と、2つの男声合唱団(Tokyo male choir KuulKai、宇都宮おとこコーラス粋狂座)で構成。各団は定期演奏会、演奏旅行、レコーディングなどを行いながら栗友会>としても活動している。

近年の主なオーケストラとの共演は、新日本フィル「第九」特別演奏会(1993年に初出演。以来、昨年未まで15年連続計19年出演中)、ハーディング指揮・新日本フィル・ブリテン「戦争レクイエム」、ハーディング指揮・新日本フィル、ヤルヴィ指揮・NHK交響楽団、山田和樹指揮・日フィル・マーラー「交響曲第8番(千人の交響曲)」、上岡敏之指揮・新日本フィル・オルフ「カルミナ・ブラーナ」、ジャッド指揮・新日本フィル・ロッシニ「スターバト・マーテル」。



ブルックナー 管楽 アンサンブル

Ob 庄司知史	Ob 鹿又寒太郎	Cl 野田祐介	Cl 大橋裕子	Fg 坪井隆明	Fg 吉田早織	Hr 大野雄太	
Hr 鈴木優	Hr 井川雄太	Hr 加藤智浩	Tp 服部孝也	Tp 尹干浩	Trb 山口尚人	Trb 高瀬新太郎	Trb 村本悠里亜



●サントリーホール
 東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)下車 5分
 東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王」駅(13番出口)下車 10分